

出展の手引き

設楽ダム『アウトドアカレッジ×遊べる建設企業展』への出展に際しては、本手引きをご確認ください。

出展を希望される場合、令和8年7月31日（金）までに出展企業募集要項の申込みフォーム（Web）にて申込みをお願いします。

■開催日時 令和8年9月12日（土）10：00～15：30

■会場 付替県道設楽根羽線小松トンネル内（工事中：未供用）、及び周辺（明かり部）

1. 区画について

- ・1ブース（1区画）あたり幅5m×奥行5m×高さ3.8mを基本とします。

※区画については柔軟にご相談させていただきます。

※キッチンカーや移動販売車については、坑口付近等（トンネルの外）での出展となります。

2. 電源・照明について

- ・本年度は会場内に電源を用意しますので、利用を希望される出展者は出展申込書に器機名、使用量等の必要事項を記載願います。

- ・各ブースへ引き込む用の電源コードは出展者にてご用意ください。

※引き込み容量の関係でご希望に添えない場合があります。

※坑内はCO2の出る発電機の使用は禁止です。バッテリータイプは可能です。

- ・トンネル内の照明は施工済であるため、当日点灯いたします。

3. 火気の使用について

- ・火気を使用する場合は、トンネルの外での出展となります。
- ・消火器をご準備ください。
- ・ガスボンベの安全対策を適切に実施してください。（ガスボンベとコンロは2m以上離すか、不燃物で遮断、ガス漏れ防止対策、直射日光防止など）

4. 食品の取り扱いについて

- ・保健所の営業許可を必要とする出展者は、必ず許可を取得し、保健所からの指導及び注意事項に従ってください。食品営業許可証は各出展ブースに必ず提示してください。
- ・手洗い用のポリタンクは出展者で用意してください。
- ・適正な表示をしてください。（消費税を含んだ総額表示、食品衛生法等による表示など）

5. テント、備品等について

- ・各ブースの展示・販売に必要な物（机・椅子含む）は出展者が用意してください。
- ・展示などに必要な照明は出展者で用意してください。
（会場歩行に必要な最低限の照明は設置されています。）
- ・飲食休憩用の椅子、テーブルはトンネル坑口付近に設置します。
- ・区間線の上に椅子やテーブル等は置かないようにしてください。

6. ゴミについて

- ・会場内にゴミ箱は設置しません。出展者の皆さまはゴミ箱を各自のブースでご用意いただき、出展に際して出たゴミや販売した容器等を回収してください。
- ・会場全体のクリーン化のため、他の出展のゴミ回収につきましてもご協力お願いいたします。

7. 搬入出、駐車場について（予定）

搬入：9月11日（金）14:00～17:00

：9月12日（土）8:00～9:30

搬出：9月12日（土）15:30～17:00（イベント終了後から）

出展者駐車場：トンネル内の各出展ブース付近

- ・搬入出時は歩行者や他の車両に十分注意し、最徐行をお願いします。
- ・開場時間中は、トンネル内に搬入された車両の出入りは禁止いたします。
- ・開催時間中の荷物の搬入等は、各出展者で台車をご用意いただき、運搬いただくようお願いいたします。
- ・10時には来場者対応（飲食物の販売やブースの説明など）ができるよう準備をしてください。
- ・開催時間中（10時～15時半）は、ブースの撤去は禁止とします。

※飲食物などが売り切れた場合でも、ブース内を片付ける程度にとどめ、テーブル等の撤去などは実施しないようお願いいたします。

- ・車両は最小限の台数をお願いします。
- ・来場者の駐車場は、設楽ダム広報展示室前駐車場、役場駐車場を予定しています。

8. 出展料について

- ・無料とします。

9. 出展の選定結果について

- ・出展募集要項の「1. 目的」及び「3. 出展に際する留意事項」に基づき、総合的に判断し、出展者を選定します。
- ・選定された団体には8月5日（水）までにご連絡いたします。
- ・詳細な配置案やスケジュールについては8月下旬ごろにご連絡いたします。

10. その他

- ・大雨暴風の注意報・警報が発令された場合は中止します。
- ・中止の場合の出展保証はございません。
- ・出展内容の調整はいたしません、他の出展者が予定している出展内容については把握している範囲でお答えいたします。
- ・出展者の昼食については、事前予約にて販売を予定しております。出展者が確定後別途ご連絡いたします。

問合せ先 設楽ダム関連活動実行協議会アウトドアカレッジ×遊べる建設企業展実行委員会
窓口 国土交通省 中部地方整備局 設楽ダム工事事務所 調査課 清・菅野
Tel : 0536-62-1292 Email : cbr-stdmtyo1@mlit.go.jp

令和8年度アウトドアカレッジ×建設企業展 企画

■ キャッチコピー

トンネルの先には、水源地域の未来が見える！

■ 趣旨

設楽ダム建設に伴う、「つくる（建設・技術）」「ためる（水・資源）」「つなぐ（地域・流域）」の価値を可視化する。また、建設業との交流を通じて、建設業やダムの役割、地域の役割を理解し、ダムとともにある設楽町の未来を体感する場を創出する。

■ 企画のイメージ ※出展内容は今後調整

つくる（建設・技術）

重機や施工体験等の「遊び」を通して建設業の魅力を体感するゾーン

■ 設楽ダムの建設【関心・理解促進】

- ・ 無人化施工の実演
- ・ 重機・施工機械の試乗体験
- ・ 設楽ダム建設の様子
- ・ 工事における環境保全

等



重機試乗体験

■ 建設業界の紹介【担い手】

- ・ 建設業の魅力発信



ためる（水・資源）

ダムや森林、水源地域について楽しく「学ぶ」ゾーン

■ 水源地域の環境学習【理解促進】

- ・ 森林（水源涵養）の役割
- ・ 植樹体験

■ 上下流連携の促進【関心喚起】

- ・ 木材の利活用
コースター／チップ
／ネームプレート
- ・ 土砂の利活用



■ ダム整備の必要性【理解促進】

- ・ ダムが下流域にもたらす効果
- ・ 放流のVR・ミニ模型



避難シミュレーション



浸水VR体験

つなぐ（地域・流域）

次世代技術や社会実験を通じて地域の「未来」を感じるゾーン

■ 地域間をつなぐ輸送技術【地域連携】

- ・ 次世代モビリティの試乗体験
- ・ ドローンによる物資輸送



ドローン

■ 社会実験の紹介【持続性】

- ・ 設楽ダムの社会実験の紹介
- ・ 社会実験相談ブースの設置

